昭和31年8月6日第三種郵便物認可
社団法人日本専門新聞協会加盟紙

かごしま 建設新聞

株式会社鹿児島建設新聞
発行人 大迫純一
鹿児島市錦江町3番36号
電話 099－227－5100番
FAX 099－225－1919番
振替口座 02020－5－2558
ホームページ
http://www.kc-news.co.jp

建設業事務手続き代行
【経営事項審査結果の分析】
社会保険労務士 行政書士
森永茂樹事務所
TEL（〇九九）256－6166
鹿児島市真砂町10－13（県庁近く）

県、末吉松山有明道路整備

2号跨道橋 来夏頃にも下部工発注

県が整備を進めている末吉松山有明道路は、14年夏頃にも2号跨道橋の下部工、5号跨道橋の上部工を発注し、15年度に2号跨道橋の上部工、3号跨道橋の下部工、7号跨道橋の上下部工、8号跨道橋の下部工、10号跨道橋の下部工などに着手する模様だ。また、12跨道橋、13跨道橋は17年度以降の整備が濃厚となっている。

5号跨道橋の上部工も

同区間内には、末吉町新住吉から有明町飯野までの延長約8330㍍で橋梁6橋とランプ橋2橋、跨道橋13橋を整備するもの。このうち、跨道橋の整備では第1跨道橋（34m・ポステンション方式PC単純中空床版橋）、第3跨道橋（31m・ポステンション方式PC単純箱桁橋）、第6跨道橋（58m・PC斜材付型π型ラーメン橋）の上下部工の発注を終えている。

整備計画によると、14年夏頃にも2号跨道橋（34m・ポステンション方式PC単純中空床版橋）の下部工、5号跨道橋（37m・ポステンション方式PC単純箱桁橋）の上部工を発注し、15年度に2号跨道橋の上部工、3号跨道橋の下部工、7号跨道橋（68m・PC斜材付型π型ラーメン橋）の上下部工、8号跨道橋（31m・ポステンション方式PC単純中空床版橋）の下部工、10号跨道橋（34m・ポステンション方式PC単純箱桁橋）の下部工などに着手する模様だ。

このほか、9号跨道橋（62m・PC斜材付型π型ラーメン橋）、12跨道橋（72m・PC斜材付型π型ラーメン橋）、13号跨道橋（39m・ポステンション方式PC単純箱桁橋）は16年頃下部工に着手し、17年度にも上部工を整備する。

13年度国立学校施設整備費

鹿高専の高速情報ネット整備

文部科学省

文部科学省大臣官房文教施設部福岡工事事務所はこのほど、13年度国立学校施設整備費（補正予算）の同事務所管内分を発表した。本県関係分は、鹿児島工業高等専門学校で、高速キャンパス情報ネットワークシステムの整備が盛り込まれた。

大規模工事の履行保証割合

1割から3割へ引上げ

国土交通省

国土交通省はきょう12月1日から、大規模工事での履行保証割合を、従来の1割から3割に引き上げるとともに、特定JV対象工事にも新履行保証を導入した。実質的に、きょう以降に公示する全ての一般競争入札対象工事と特定JV対象工事に適用する。

10月の「建設産業の再編促進に対する検討委員会中間とりまとめ」を踏まえたもの。大手ゼネコンの破綻リスクが増大している現状を受け、大規模工事受注者が倒産した場合の多額な再発注経費発生への対応など、発注者としてリスクをヘッジ（回避）する観点で実施。

履行保証の割合を引き上げることで、保証を行う金融機関や損害保険会社は、当該建設会社の信用力に応じて、履行保証料を上げるだけでなく、保証契約を拒否することも考えられる。これにより、7・5億円以上の大規模工事で導入している一般競争入札に、破綻の可能性が高い企業が参入するのを防ぐのが狙い。

技術的難易度の高い大規模工事で採用している特定JVはこれまで、複数企業が連帯して債務を負う観点から履行保証を免除していた。しかし、工事の中核となる受注者が破綻した場合に、安定的な施工が困難になる可能性があることから、JV全体に3割の履行保証を求める（一部7・5億円以下の工事は1割）。負担割合はJV内で調整することになる。

宮之城町 樋脇町 発注予定工事（追加・変更分）

6面

12月からの「未来への地図」

2面

池田 剛氏

12月からの未来への地図のテーマは「大競争時代での建設業勝ち残り戦略」。不透明感漂う建設業において、勝ち残りに向け何を行っていけばいいのか！。担当は、㈱財務研の池田剛氏。

池田氏のプロフィールは次の通り。

同氏は、昭和35年生まれ。鹿児島大学農学部獣医学科卒。平成元年税理士試験、平成11年EA（米国税理士）試験合格。現在池田・藤後会計事務所、㈱財務研代表。CML（建設業経営研究所）会員、CBCC建設業経営者倶楽部顧問会員。

同社では、会計事務所としてISO9000：2000の認証を取得すべく（12月：本審査）、既に認証取得したまたは現在審査中の建設業者と同様の苦労を体感中の毎日。

合同取得
ISO9001 認証取得企業

株式会社 大勝組
代表取締役 大勝茂弘
大島郡和泊町内城996番地2 TEL 0997-92-0801 FAX 0997-92-2181

株式会社 甲斐組
代表取締役 甲斐昭男
大島郡知名町余多1288番地 TEL 0997-93-3135 FAX 0997-93-5526

株式会社 久保建設
代表取締役 久保吉彦
大島郡知名町正名1204番地1 TEL 0997-93-5288 FAX 0997-93-5115

株式会社 田中組
代表取締役 田中隆治
大島郡和泊町国頭2305番地 TEL 0997-92-1701 FAX 0997-92-1644

株式会社 向建設
代表取締役 佐々木貞進
大島郡和泊町和泊175番地2 TEL 0997-92-0455 FAX 0997-92-2230

株式会社 元栄建設
代表取締役 元栄貞夫
大島郡知名町余多929番地1 TEL 0997-93-3376 FAX 0997-93-3734

〈審査機関〉
BSIジャパン株式会社
東京都渋谷区神宮前6丁目10番11号原宿ソフィアビル6階（〒150-0001）
TEL 03-5774-1701 FAX 03-5774-1702
E-mail:info@bsi-j.co.jp URL:http://www.bsi-j.co.jp

〈サポート〉
有限会社 舞システム企画
代表取締役 川野潤一郎
姶良郡姶良町2722-70 TEL 0995-66-0777 FAX 0995-66-0661
E-mail:iso@maisystem.co.jp URL:http://www.maisystem.co.jp